



Club Weekly Bulletin

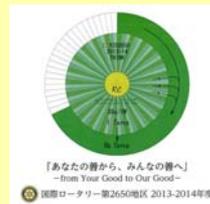
■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー一年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也
 「あなたの善から、
 みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

●平川 泰厚 様 (京都山城RC)

会長報告

改めまして、こんばんは。
 先週10月26日土曜日、35周年記念事業無事終わることが出来ました。
 本当に有難うございました。実行委員の皆様、そしてまた「労働に学ぶ」の講師をして下さった会員企業の皆様、本当にお世話になりました。そして、当日55名の会員の方の出席を頂きました。本当に御協力有難うございました。後程、高辻実行委員から当日の静止画と当日夕方奈良テレビで放送されました動画を映して頂きますが、原田先生、そしてまた山本浩之さんの講演会は両方ともビデオ撮影禁止となりましたので、ちょっと物足りない所もありますが、その辺の所はご容赦願いたいと思います。本当に御協力有難うございます。

(当日の映像放映)
 以上でございます。有難うございました。

委員会報告

35周年実行委員会：小池委員長

当日、台風が来るか来ないか、学校が休校になるかと一週間前から本当にやきもきしましたが、朝から少し天候は悪かったですが開催することが出来て本当に良かったです。本当に皆様のご協力により、開催することができたこと、ホッとしております。35周年委員長として半分過ぎたというところでホッとしております。報告は植村さんから随時お話があるかと思っておりますので、宜しくお願い致します。報告と致しまして早速ですが11月の第二例会に1月に開催する式典の準備委員会を、委員の方、例会後開催いたしますので、お忘れのないようよろしくお願い致します。

35周年実行委員会：植村委員

続きまして実行委員の植村より簡単にご説明させていただきます。
 先週の例会で実行委員長のなんやら、会長のなんやらが悪いから台

例会プログラム

第18回 11月5日
 通算1670回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「君が代」
「4つのテスト」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 財団資金推進委員会
副委員長 杵村喜芳氏
「財団によせて」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第17回 10月29日
 通算1669回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+22名
 ◎出席義務者数 50名
 ◎欠席者 10名
 ◎出席者 53名
 ◎出席率 84.13%

第15回 10月15日
 通算1667回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+22名
 ◎出席義務者数 50名
 ◎欠席者 7名
 ◎補填者 5+5名
 ◎出席者 67名
 ◎出席率 97.10%

風が来てるやないか、と口走ってしまいました。ここに撤回し、修正致します。実行委員長、会長の日頃の行いのお蔭で、台風は見事、逸れて奈良は無事に開催することができました。本当に有難うございました。当日は1コマ目「労働に学ぶ」2コマ目原田先生の公開授業、3コマ目山本浩之さまの講演会、とどれも盛況に終わることができました。当クラブ主催の最後の講演会ですが、一般席として約400の席を用意して居ったんですが大体まばらでしたが半分くらいは埋まっていたかな、と思いますので、そこそこ集めることができた喜んでおります。また1コマ目の「労働に学ぶ」につきましては、後でわかったことですが当日産経新聞の記者も来ておりました。新聞記事にもなっております通り、まだまだ周知徹底されていない所があるので、今年からもう一度取り組んだことは非常に良い事だな、と感じております。勿論次年度以降も精力的に取り組んで頂ける事とは思いますが、より一層ブラッシュアップしてやっていたらと思っている次第です。

最後に、先ほど会長からもご連絡がありました。「労働に学ぶ」については会員45名の参加を頂いております。原田先生の授業については46名、講演会については50名ということでトータル55名の参加を頂きました。本当にたくさんの方に参加を頂いたこと、とても嬉しく思っております。引き続き35周年実行委員会は記念式典も含めてすすんで参りますが、引き続き御協力お願い致します。

ガバナーエレクト年度：武藤副幹事長予定者

ガバナーエレクト年度に入り4ヶ月が経ちまして暫くご報告しておりませんでしたので、いまだどんな動きをしているか、簡単にご説明させていただきます。

今現在決まっていることもご報告したいと思います。

●2650地区の2015-2016年のガバナーノミニと幹事長予定者が先日決まりました。ガバナーノミニは京都南RCの中澤忠嗣（なかざわただし）さん、幹事長予定者に関しては同じく京都南RCの田中俊介さんが決まっております。

●ガバナー補佐ですが、ガバナー補佐は今地区に13名おられますが、私どもの年度に6名の方が交代になりまして、11/7にガバナー補佐指名委員会がありますので、それまでには決めていきたいと思っております。

●北河原GEにつきましては県下のRCをこの8-9月にかけて、ご挨拶に回られ、例会に出席されました。そこには幹事長予定者並びに副幹事長予定者が交代で随行致しました。桜井RCについては公式訪問が終っておりませんので、終り次第例会にお邪魔しようということで、ここだけまだ訪問しておりません。

●先日10月21日・22日の2日間ですが、地区の委員会委員長・副委員長に来て頂き、我々の年度のことも希望もお伝えし、また現在委員会で進めておられることや今後やりたいことなど色々な事をお伺いしました。我々なかなか地区のことについても解り難い事もありますので、委員長さん、副委員長さんはこちらから色々質問しまして勉強する会にしました。

●11月9日に我々の年度のIMの各実行委員長さん（まだ決まっていない所もありますが）会長さんなどにお見え頂きまして、概略のこちらからの説明とIM担当者から色々なお話をお伺いしようと思っております。この会には有井幹事長予定者、私が担当になっておりますので私と、小池担当幹事に出席頂いて、対応して行きたいと考えております。

以上、エレクト年度に入ってからのご報告です。ありがとうございました。

親睦活動委員会：中奥副委員長

来週月曜日、11月4日祭日になりますが、第2回親睦ゴルフコンペを開催します。集合は8:50、9:30スタートになりますので、ご出席の皆さん、先週状差しに案内を入れておりますので、よろしくお願い致します。

幹事報告

最近無断欠席をされる方が多くなっております。欠席をされます場合はできるだけ事前に連絡をして頂きます様お願い致します。

会員卓話

山本尚永 会員「地球の可能性と省エネ」

今年は猛暑で10月に入っても暑く地球温暖化・異常気象を痛感されている方も少なくないのではないのでしょうか？私が環境について考え始めたのは、約8年前セキスイハイムさんがISO14000又はEA21を取得している会社で無いと取引しないという方針を出された事によります。EA21というのは小規模な会社にも取組み易くて環境カウンセラー協会のサポートを得てCO2を減らしてリサイクル化・再資源化を進めます。私は今EA21の判定を行う奈良環境開発協会の鑑定委員をしており、環境に貢献したという事で2年前に賞を頂



いたりしております。先日も100年会館で「私と地球の環境展」というのが開かれておりました。会場では地球が直面している環境問題をパネルや体験コーナーを通して分かり易く展示されており、親子連れも多く見られました。未来を担う若い人達の意識が高まるという事は心強い事と思いつつ見学をしておりましたら「地球温暖化最悪のシナリオ」というのがありました。地球は温度が5℃上がった所で安定し、僅かな人口しか生き残れない。私達はまだ温暖化を止める事が出来るというのは正しい表現では無く、私達は既に最悪の気候変化を止める方策に着手している状況にあるというものでした。ところでアップル社の創始者のスティーヴ・ジョブスの伝説のスピーチがあります。これは2005年スタンフォード大学の卒業式にジョブスが招かれた時のスピーチです。彼自身が常にそうありたいと願い、彼のスピーチにも引用された「Stay hungry, Stay foolish」は2011年に創刊された「地球の論点」の作者スチュワート・ブランドの言葉でした。私自身の解釈ですが「自分の欲望だけに固執せず他のために生きよ」という精神はロータリーの精神にも通ずると感動しました。そして今日は彼の「地球の論点」という本から少し皆様にご紹介したいと思います。この中にアメリカの国防総省のクライアントになっている1つのシナリオがあります。現在も地球温暖化によって北極の氷が解け、北大西洋ではその影響で真水が増えています。ヨーロッパの気候は2020年迄にシベリアに近づき地球全体の食糧、飲料水、エネルギー供給量が減り、資源を巡って争いが起こり、戦争、疾病、飢餓のために人口は減少しその範囲で世界人口は落ち着くというものです。このシナリオ通りにならないように祈るばかりです。次にガイヤ仮説というものです。ガイヤとは地球そのものを生命体つまり生き物として扱うと言う考え方です。イギリスの地球温暖化対策機関では2040年にはヨーロッパでもアメリカでも中国でも食糧が生産できない状態となり、住めなくなるという事です。全地球で5℃位上がった状況で試算し北極海で23℃まで上がり地球全体が熱帯のような状況になるというものです。現在の気温上昇を過小評価してはいけないと警告しております。又北半球と南半球の明暗というのがあります。これからの30年後には世界人口は二分されるというものです。北半球の古い都市には老人が溢れ南半球には新しい都市が出来、若い世代が溢れます。北半球では経済成長が鈍り衰退、南半球では経済の繁栄が進むと言うもので今後の望ましい展開としては南半球の都会に暮らす若者達をもっと速やかに改革を進め自分達の力で気候変動をコントロールする方針を打ち出すべきだと啓示しています。地球の温暖化の前兆としてあちこちで異常気象が見られます。2003年熱波により、ヨーロッパで3万5000人死亡、2008年ミャンマーのサイクロンで15万人死亡、2010年水不足によりメコン川の流域で水争いの戦争異常気象が人々を絶望させて殺し合いに発展致しました。近年ではシベリア永久凍土が溶けてメタンガス湧出などがあります。それでは地球を救う方策としてはどんな事が考えられるのか？以下のように述べています。

1. 硫酸塩などのエアロゾルを撒布して、太陽光を反射させて地球を暗くして温度をさげる。
2. 海洋のしぶきを核にして、雲を作り、地球に届く太陽光を減らす。
3. 海洋の植物プランクトンに鉄分を与え、炭素を固定させ蓄積を促す。
4. 海洋にパイプを浮かせ、攪拌し炭素を取り込む。
5. 農業廃棄物を燃やし、バイオ炭に転化させる。
6. 大気中の炭素を大量に回収する。
7. 宇宙空間に鏡を浮かせ、太陽光を調整する。

今後の対策として著者のスチュワート・ブランドが「私達は神のように振舞わなければならない、しかも巧みにやりとげなければならない。」と述べているのは象徴的ですが結局この地球温暖化の原因は私達人類が作ったのですから私はそこから脱出しなければならないと思っています。そして地球温暖化へ対する取組みは誰かが指示を出し、誰かが実行に移し誰かが統括し、誰かが資金源にならなければなりません。私達自身の省エネの取組みも大切で1人1人が足並みを揃えて、省エネに取り組む事こそ必要不可欠な事と確信しています。自身微力ながら環境対策に日夜努力をしております。ここからは本題なのですが弊社ではガラスを取り扱っております。皆様の認識はありませんけれどもガラスは正に環境商品です。これからガラスによる省エネをご紹介します。まず最初にLOW-Eガラス、ペアガラスの事です。日本語に訳しますと低放射ガラスといい外側の空気層側に特殊金属膜をコーティングしています。そのため熱を伝えないという特性があります。省エネというとLED、空調、給湯等を思い浮かべることが多いと思いますが1枚ガラスをペアガラスに替える事で夏は遮熱性能を冬場は室内の熱の流出を防ぎ断熱性能を向上させ20%以上の省エネ効果が得られます。最新大型ビルとしてはグランフロント大阪、あべのハルカス等があります。このペアガラスの普及率ですが、新築一戸建てで約90%、集合住宅で約60%、ビルでは30%です。しかし、工事が大掛かりというデメリットがあります。そこで工事が不要なフィルムが普及してきました。フィルムの需要は2011年の東日本大震災の節電対応として大幅に高まりました。1年で3倍になり現在は500万㎡が採用されています。しかしながら現実には節電対策になっていないというデータがあります。フィルムは夏場は24.4%ですが冬場▲11.2%です。これは冬場は断熱性能が下がり通年2.7%しか省エネ効果しかありません。そこで現場施工型後付LOW-Eガラスというものが旭硝子によって開発されました。



《 以下商品説明及び体感器によるデモンストレーション 》



商品紹介が多かったですが、皆さんの環境意識が、少しかわるかな、と思ってお話をさせて頂きました。



本日計 62,000円 累計 1,310,000円

- | | |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小西敏文 君 | 10月26日(土) 35周年記念事業無事終わることが出来ました。実行委員の皆様又「労働に学ぶ」に講師として参加いただいた皆様ありがとうございました。 |
| 小池恭弘 君 | 10月26日三笠中学で開催された、奈良大宮RC35周年記念行事に対して協力して頂いた企業の方々並びに従業員の皆さま有難う御座います。又職業奉仕プロジェクト委員長植村様、青少年奉仕委員長山本尚永様ご苦労様でした。35周年記念事業盛大に開催されたこと感謝致します。 |
| 植村将史 君 | 先日の35周年記念事業 無事に終了致しました。皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。 |
| 高木伸夫 君 | 35周年記念事業が大成功に終わりましたことを心よりお祝い申し上げます。 |
| 谷川千代則君 | 先日の労働に学ぶでは社員たくさんでお世話になりました。 |
| 山本尚永 君 | 先日の「労働に学ぶ」で講座を受け持って頂いた皆様、本当にありがとうございました。今日は卓話をさせて頂きます。宜しくお願い致します。 |
| 潮田悦男 君 | 35周年記念事業委員会委員の皆様御苦労様でした。 |
| 橋本和典 君 | 35周年記念事業と友人の息子さんの結婚式が重なったところにダブルの台風の接近。どうなる事やらハラハラドキドキでしたが、ダブルセーフとなりハッピーハッピーな一日となりました。テルテル坊主さんありがとう。 |
| 藤井正勝 君 | 35周年、御苦労様でした。 |
| 中畠大 君 | 土曜日、皆様お疲れ様でした。古川さん、おめでとうございます。 |
| 市田富久夫君 | 古川さん、お誕生日おめでとうございます。プレゼントを忘れたのでニコニコにて！ |
| 野崎隆男 君 | 結婚記念日のお祝いのバラの花束ありがとうございました。 |
| 有井邦夫 君 | ニコニコ協力 |
| 水野憲治 君 | ニコニコ協力 |
| 徳矢和士郎君 | ニコニコ協力 |
| 西口栄一 君 | ニコニコ協力 |

次週の例会

平成25年11月12日(火)

京都市域第3 ガバナー補佐 中村翠嵐 氏(京都東山RC所属)

「焼物から蕎麦打ち」